

社会資本総合整備計画 事後評価

—人と自然を結ぶ土佐のコーストライン(防災・安全)—

こうち
高知県

平成28年3月

社会資本総合整備計画 事後評価

計画の名称	人と自然を結ぶ土佐のコアライン（防災・安全）							事後評価実施時期	平成28年3月								
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）				交付対象	高知県											
1) 計画の目標	高知県沿岸域には、面積比では全国で最下位である数少ない可住域が広がっている。このことは沿岸域が高知県の経済・社会活動の中心地として、人々の生活と深い関わりを持った地域であることの裏返しでもある。いっぽう、台風常襲地でもあり高潮や、来るべき南海・東南海地震津波など自然の驚異にもさらされている。このため、高知県の沿岸に住んでいる人々が日々安心して暮らし、また多くの利用者が海に親めるような海岸施設の整備を行うことで、沿岸域に居住する住民の地域生活基盤確保および安全性の向上を図る。																
2) 計画の成果目標（定量的指標）①	海岸施設整備により整備計画区域内の防護される人口を、平成22年度4.9%から平成26年度69.9%へ向上。																
3) 定量的指標の定義及び算定式①	定義	海岸施設整備により整備計画区域内の防護される人口															
	算定式	$(\text{防護人口}) = \Sigma (\text{N海岸防護人口} \times (\text{H21までのN海岸実施事業費} + \text{計画期間内のN海岸実施事業費}) / (\text{N海岸全体事業費}))$															
4) 定量的指標及び評価①	H22当初現況値	H26末目標値	H26末実績値	総合評価													
	1,400人	20,054人	17,215人 (60.0%)	全体計画防護人口28,681人に対して事業実施により17,215人の防護が見込まれる結果となった。													
5) 全体事業費	合計 (A+B+C)	3,548 百万円	A	3,548 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 (C) / (A+B+C)		0.0%						
6) 要素事業の進捗状況											計画	実績・評価					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	実績 (百万円)	
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	海岸	一般	高知県	直接	-	高潮	-	野根海岸高潮対策事業	離岸堤L=145m	安芸郡東洋町						661	781
1-A-2	海岸	一般	高知県	直接	-	高潮	-	岸本海岸高潮対策事業	離岸堤 L = 33m	香南市						360	290
1-A-3	海岸	一般	高知県	直接	-	侵食	-	岩戸海岸侵食対策事業	人工リーフL=320m	室戸市						1,007	845
1-A-4	海岸	一般	高知県	直接	-	侵食	-	西浜海岸侵食対策事業	離岸堤L=150m・養浜工V=60000m3	安芸市						1,115	1111
1-A-5	海岸	一般	高知県	直接	-	津波高潮	-	津波・高潮危機管理対策緊急事業	堤体補強・水門改修等	室戸市他						965	521
合計																4,108	3,548
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	実績 (百万円)	
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計																0	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	実績 (百万円)	
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	海岸	一般	高知県	直接	-	長寿命化計画	-	高知県河川海岸施設長寿命化計画策定事業	長寿命化計画策定	-						30	0
合計																30	0
その他関連する事業																	
計画等の名称 社会資本整備総合交付金																	
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26			
7) 経過																	
交付金の内示が実施を予定した金額より少ない中、予定した要素事業の中から優先される事業を実施した。																	
8) 事業効果の発現状況①																	
高潮及び侵食対策事業では各施設で一定の進捗があり、岩戸海岸においては人工リーフの消波効果を発現させるために必要な暫定断面での整備が完了した。津波・高潮事業においても、堤体補強及び水門改修の進捗が図られたほか、避難看板の設置等を行うことにより背後住民や海岸利用者への防災意識向上が図られた。また、効果促進事業として計画していた長寿命化計画の策定については平成27年度からの新規計画にて事業を実施している。																	
9) 今後の方針①																	
予定していた整備のうち未着手事業の必要性、優先度を再検討し一部事業箇所については次期計画での実施を取り止める。																	

(図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	人と自然を結ぶ土佐のコーストライン(防災・安全)
計画の期間	平成22年度～平成26年度 (5年間)

交付対象 高知県

凡例	
●	高潮
■	侵食
- - -	津波高潮

